



電子レンジ利用の注意点

今回のトピックス

お昼休憩や夜勤の夕食など皆様が職場で食事をする事があると思います。今回は電子レンジを使っていて、煙感知器が作動し建物内に警報が鳴ってしまった事案をご紹介します。『いつも通りに食事を温めていても・・・』警報が鳴って大騒ぎになってしまう事があります。日々（いつも通りに）使う物でも思わぬトラブルがあるものなので、注意してください。

①煙感知器発報事案

施設警備を受託している物件で、いつも食事を温めている電子レンジで「たい焼き」を温めた。温めている間はその場を離れずに、待っていたところ電子レンジから煙が出ている（発火はなし）事を発見。急いで電子レンジからたい焼きを取り出し、水をかけて控室の窓を開けて対応した。電子レンジの扉を開けた時に、中から煙が一斉に出て煙感知器に反応した。



身近なものにこんな危険があるなんて！
もしその場を離れていたらと思うと怖くなったよ。

今まで何も起こっていなかったとしても、**適切な利用**を心がけなければならないと分かりましたね。なぜこのようなことが起きたのか、万一起きてしまった場合どうすれば良いか考えていきましょう。



②考えられる原因

◆加熱しすぎ

・・・食品の定められた「温め目安」よりも過剰に温めた。

◆中が汚れている

・・・マイクロ波カバーに付着したカスが発火した。

◆少しだけ温めた

・・・水分が少ないもの・少量のものを加熱した。

◆電子レンジそのものに不具合がある。

など



・電子レンジの内部は**清潔に**！

※**1週間に1度**の清掃を目安とする。

・加熱時間を長く設定せず**少しづつ**温めましょう！



③もし、煙が出たら・・・

・煙が出ている事を発見したら、まずはパニックにならずに『**落ち着いて**』ください。

・電子レンジの「**取り消し**」ボタンを押して、**コンセント**を抜いてください。

・窓を開けて**よく換気**をしてください。

(いきなり、電子レンジの扉を開けると今回の事案の様に煙が一斉にでます)

119番



本体が燃え上がり、炎が出ているようであれば『**火災**』ですので、**一次消火対応及び119番通報**をお願いいたします。